

事 務 連 絡

平成28年2月26日

居宅介護支援事業部会

会長 原田 英明 様

各務原市健康福祉部介護保険課

各務原市地域包括支援センター

## 平成27年度 ケアプラン相談・支援事業の実施について

### (総括)

平素は、市福祉行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度10月より実施（毎月2事業所訪問）しております、表題の件について今年度分（10事業所訪問）が終了いたしました。

概ね、全ての事業所に関し、下記によるアドバイスをさせていただいたところでございます。

次年度以降も実施いたしますが、「ご参考」としていただければと存じます。

よろしく願いいたします。

### 記

#### 【アドバイス】

長期目標・短期目標に関し、「抽象的」な表現のため、「成果」も分かりづらい。

（例）「安全」・「安心」・「安定」などの言葉を多用

↓

利用者目線から成果が分かり易い目標設定が必要ではないか。

↓

高齢の方のため、「成果」とする指標が設定しにくい。

※ 利用者の「残存能力維持」を主目的にした目標設定を「第2表」で1つでも示すことができれば、サービス担当者会議においても、関係者が、「維持されているか・いないか」という観点から判断しやすい。

（例）「〇〇m歩けることを維持する。」「自分の口から食事を摂り続ける。」など

↓

本人の残存能力等を探し出すためにも、「第1表」の利用者及び家族の生活に対する意向をしっかりと抑えておく必要がある。